

平成 21 年 9 月 24 日

武庫川流域委員会
委員長 松本 誠 様

武庫川流域委員会
委員 伊藤益義

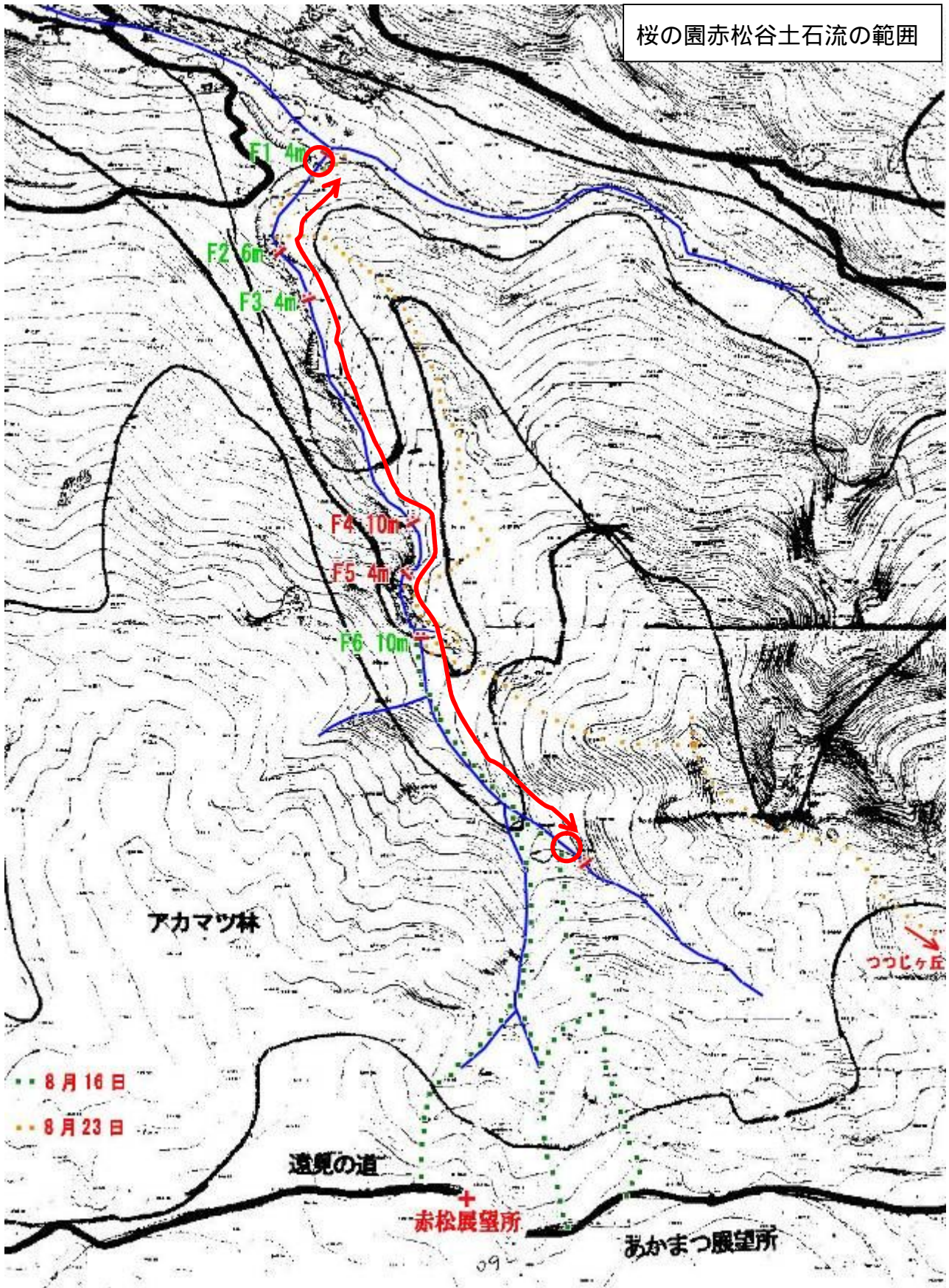
第 9 2 回運営委員会提案「武庫川渓谷の山腹崩壊対策」

8 月 1, 2 日の武田尾地区集中豪雨により、桜の園「亦楽山荘」園内で約 3 0 0 m にわたり山腹崩壊による土石流が発生し、立木、土石を下流に押し流しました。現場は V 字谷が U 字谷になり、立木のほとんどは桜の園入口に J R が設置した防護柵によって武庫川本川への流入が止められました。この山腹崩壊の状況を見る限り、本川において計画されているダム の 湛 水 時 に 桜 の 園 の 地 質 構 造 が 同 一 の 武 庫 川 渓 谷 の 山 腹 が 崩 壊 の 恐 れ が あ る と 考 え ら れ ま す 。 も し ダ ム 計 画 が 進 行 す る 場 合 は こ の 点 に つ い て も 検 討 を お 願 い し ま す 。

山腹崩壊(一部)



桜の園赤松谷土石流の範囲



桜の園土石流 090802

赤松谷 F 6 下から



赤松谷 F 1 上流



赤松谷 F 5 左岸



本谷と赤松谷出合(右は F 1)



赤松谷



武庫川本川土砂崩落地
(長尾山第1トンネル上流右岸)他に1箇所

